

血液内科

レジメン名称 : 【2回目R90分】非ホジキンリンパ腫R-CHOP①療法

レジメン説明 : 対象疾患 : 非ホジキンリンパ腫

リツキシマブ : 投与2回目以降、90分へ投与短縮可能

適用条件 :

除外条件 :

使用する抗がん剤:

RP	手技	薬剤名称	標準値	上限値
03	点滴静注(末梢)	危)リツキシマブ 注BS(100, 500mg)	375mg/m2	450mg/m2
06	点滴静注(末梢)	危)ドキシルビシン注(10, 50mg) 「NK」	50mg/m2	55mg/m2
07	点滴静注(末梢)	危)オンコビン注射用1mg	1. 4mg/m2	2mg
08	点滴静注(末梢)	危)注射用エンドキササン500mg	750mg/m2	825mg/m2

RP	手技	薬剤名称	用量/単位	Day1	Day2	Day3	Day4	Day5		
01	点滴静注(末梢)	アセリオ静注液1000mgバッグ ポララミン注 5 mg 療法名: 【2回目R90分】非ホジキンリンパ腫R-CHOP①療法 点滴静注(末梢): *点滴時間 15分で 投与経路:末梢ルートメイン 1	0. 5袋 1A	10:00						
02	点滴静注(末梢)	【ケモ専用】大塚生食注 (50mL 袋) 療法名: 【2回目R90分】非ホジキンリンパ腫R-CHOP①療法 点滴静注(末梢): *点滴時間 15分で 投与経路:末梢ルートメイン 1	1瓶	10:15						
03	点滴静注(末梢)	危)リツキシマブ 注BS(100, 500mg) 【自動計算】生理食塩液 療法名: 【2回目R90分】非ホジキンリンパ腫R-CHOP①療法 点滴静注(末梢): *点滴速度 100ml/h 投与経路:末梢ルートメイン 1	0mg 250mL	10:30						
04	点滴静注(末梢) <次ページあり>	【ケモ専用】大塚生食注 (50mL 袋) 療法名: 【2回目R90分】非ホジキンリンパ腫R-CHOP①療法 点滴静注(末梢): *点滴時間 15分で	1瓶	12:00						

インターバル日数： 21 日

基準日： Day 1

最大クール数：0クール

血液内科

レジメン名称：【2回目R90分】非ホジキリン[®]腫R-CHOP①療法

RP	手技	薬剤名称	用量/単位	Day1	Day2	Day3	Day4	Day5		
		投与経路:末梢ルートメイン 1								
05	点滴静注(末梢)	グレーストン静注液1mgシリンジ「サリ」 【ケモ専用】大塚生食注 (50mL 袋) 療法名：【2回目R90分】非ホジキリン [®] 腫R-CHOP①療法 点滴静注(末梢): *点滴時間 15分で 投与経路:末梢ルートメイン 1	1筒 1瓶	12:15						
06	点滴静注(末梢)	危)トキソリン注(10, 50mg)「NK」 生理食塩液「ヒカリ」 (100mL プラ) 療法名：【2回目R90分】非ホジキリン [®] 腫R-CHOP①療法 点滴静注(末梢): *点滴時間 30分で 投与経路:末梢ルートメイン 1	0mg 1瓶	12:30						
07	点滴静注(末梢)	危)オンコビン注射用1mg 【ケモ専用】大塚生食注 (50mL 袋) 療法名：【2回目R90分】非ホジキリン [®] 腫R-CHOP①療法 点滴静注(末梢): *点滴時間 15分で 投与経路:末梢ルートメイン 1	0mg 1瓶	13:00						
08	点滴静注(末梢)	危)注射用エンドキサン500mg 大塚生食注 (250mL) 療法名：【2回目R90分】非ホジキリン [®] 腫R-CHOP①療法 点滴静注(末梢): *点滴時間 90分で 投与経路:末梢ルートメイン 1	0mg 1袋	13:15						
09	点滴静注(末梢)	【ケモ専用】大塚生食注 (50mL 袋) 療法名：【2回目R90分】非ホジキリン [®] 腫R-CHOP①療法 点滴静注(末梢): *点滴時間 5分で 投与経路:末梢ルートメイン 1	1瓶	14:45						
01	処方	プレドニン錠 5mg 分2 (朝, 昼)食後 5日分	20錠	●	●	●	●	●		

RP	オーダーコメント
03	★R初回投与中及び必要時は心電図を装着 <次ページあり>

インターバル日数： 21 日

基準日： Day 1

印刷日時： 2023-11-30 19:00:40

最大クール数： 0クール

血液内科

レジメン名称： 【2回目R90分】 非ホジキンリンパ腫R-CHOP①療法

RP	オーダーコメント
	★最初の30分は100mL/hで点滴し、その後は200mL/hで最後まで点滴する。 ★IRの場合、①R点滴中断②ヒドロコルチゾン酸エステルNa静注液100mg+生食50mL点滴③症状改善後、症状発現の速度より一段点滴速度を下げR点滴再開④再び症状が発現した場合①から③を繰り返す。